

第5回グルメフェスティバル部会 議事録

開催日時	令和2年1月17日（金）13：30～14：30
開催場所	知立市役所現業棟 第10会議室
出席者	11名／15名
欠席者	4名／12名
事務局	企画政策課長補佐 政策係担当

1. 新入委員自己紹介

新たに2人のメンバーが加わったため、自己紹介。

- ・鈴木 誠也 さん
- ・土士田 奈未 さん

お2人とも新地公園ドリームイルミネーションのスタッフを務めている。鈴木さんは、器具の取付やイベント屋台の運営補助の経験があり、土士田さんは、よいとこ祭りで司会を務めた経験がある。

2. これまでのまとめ

事務局より資料に基づき、これまでのグルメフェスティバル部会のまとめ及びステージイベントを含む会場のイベントスケジュールの説明、会場内のブース配置の説明を行った。

3. 出店ブースに関して

現状は資料にある出店候補のうち、116店舗を選ぶ予定。このことについての意見は以下のとおり。

《意見》

・116店舗が全て飲食店舗というのは、多過ぎないか。飲食ブース以外にも別ジャンルでブースを誘致すべき。

・これまでの部会では有名店舗を誘致する方向性であった。有名店舗の集客力は魅力であるが、会場内が市外からきた有名店舗の色に染まるのは避けたい。市制50周年のイベントであるため、普段ブースを出店する機会のない市内企業や店舗等に出店をしてもらい、ブース全体を知立一色で染めると分かりやすいと思うが、いかがだろうか。

→反対意見になるが、有名店舗を招致することで市外からの集客により期待でき、今回のイベントをきっかけに今後も知立市のイベント等に参加してもらい、今後市内での消費の活性化に繋がれると良いと思う。

→今回のイベントは市制50周年を記念するもので、知立市の魅力をPRしていけば有名店舗がいなくても十分集客は見込めると思う。「このイベントに行けば何かある」と思えるような期待感を持たせることが大事。一度全体実行委員会で改めてコンセプトを再確認し、全員で共有し直すことが必要かもしれない。

→中々結論を出すのも難しいところなので、「有名店舗の招致の可否について」委員全員で再度検討しましょう。

- ・ブースの装飾は各店舗に任せるのではなく、部会で全体の装飾を行いたい。

（以下、飲食以外のブース・エリアの新候補）

- ①企業や団体（自社等のPR）
- ②手作りの雑貨等
- ③絵本等のリユース品
- ④マルシェのような雰囲気のお店 ②、③と併せて一部のエリアに全て集めて“マルシェストリート”
- ⑤障がい者支援団体が作るクッキーや雑貨
- ⑥寺の市に出店している店舗

- ⑦小学生や中学性が地元自慢を発表するエリア
- ⑧和室練習室に茶道団体によるお茶エリア
- ⑨発明クラブによる手作り品の作り方講座
- ⑩知立の歴史スタンプラリー
- ⑪市制 50 周年と触れ合える機会を設けたブース
- ⑫知立の有名な野菜を取り扱っているお店

4. ステージイベント

グルメ部会が、かきつばたホール、花しょうぶホール、野外特設ステージの3つのステージ運営を担当することについて話し合った。

《意見》

- ・各部会のステージイベントに関しては、開催する部会が主体となって動いていただく。
- ・市民パレードを開催する時間帯は混雑で人が動けない恐れがある。
- ・ステージでパレードの生中継を行い、人を分散させる対策も必要では。そこからステージイベントの集客に繋げることもできる。
- ・3つのステージを運営するためには、各ステージに4～5人の担当スタッフが必要。

野外特設ステージ=DJ アズマチーム

かきつばたホール=未定

花しょうぶホール=未定

- ・それぞれのステージイベントにメインイベントを用意しておき、時間帯が被らないようにしていきたい。
- ・ステージ専用のスタッフとブース専用のスタッフが必要なため、4月1日号の広報ちりゅうでの募集や、各自周囲の人に声を掛けて増員をしていきたい。
- ・ステージの司会が決まれば、担当部会に混ざって打合せをしてもらえるとより良いステージができる。

5. 次回会議

2月28日（金）18時30分～

第10会議室

※新メンバーがいる場合は、そのまま懇親会を実施するため、勧誘に成功した場合は事前に事務局にご連絡ください。